2016年度 秋 要望調査票
青年海外協力隊 / 海外協力隊 / 日系社会青年海外協力隊 / 日系社会海外協力隊

要請番号（JL26016B02）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
セントビンセント	G154 美術		個別	交替 3代目	2年	・2017/1 ・2017/2

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

教育省

2）配属機関名（日本語）

カリキュラム開発局

3）任地（ キングスタウン ） JICA事務所の所在地（ ｾﾝﾄﾙｼｱ国ｷﾝｸﾞｽﾀｳﾝ ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 飛行機 で 約 0.5 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

教育省は国内の教育機関(小学校66校、中高等学校21校、、短大2校、、教員養成校、職業訓練校、特別支援校、就学前教育)を統括する機関で、年間予算は約4,200万円である。カリキュラム開発局には教科毎の担当官が配属され、カリキュラム作成、学校への巡回指導、ワークショップ開催などを実施している。これまでに、同省には延べ20名のJICAボランティア(理科教育、数学教育、音楽、美術、体育、幼稚園教諭等)の派遣実績がある。美術はこれまでに2名のJV派遣がある。

【要請概要】

1）要請理由・背景

同国は、教育開発計画(2002年策定)に基づき、総合的な教育の質の向上を目指している。音楽や美術等の情操教育の重要性も認識されてはいるが、専門の教育を受けた教師が非常に少なく、授業の質の向上が課題となっている。美術(ビジュアルアート)はスケッチ、構成、グラフィックデザイン、版画、立体デザインなどが指導されてはいるが、教師、教材や材料が不足している環境のため、児童生徒の能力を伸ばせる授業は実施されていない。このため、身の回りのものや安価で入手可能な教材、材料を用いた新しい視点での指導が必要なところから、ボランティアの要請となった。しばらく、JV派遣の不在期間が続いているが、配属先では一日も早い後任の派遣を望んでいる。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先から巡回する形で、首都近郊の主として小学校で以下の活動を行う。
1. 美術の授業における教師への助言と支援。
2. 教師を対象としたスキルアップのための各種研修の実施。
3. 同局が指定する小学校における美術の授業の実施(対象年齢は5～11歳、1クラス約30名)。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

特になし。

4）配属先同僚及び活動対象者

カリキュラム開発局: シニア教育オフィサー、女性、40代
小学校教師: 男女、20～50代

5）活動使用言語

英語

6）生活使用言語

英語

7）選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]：（　　）

[学歴]：（　　）　備考：

[性別]：（　　）　備考：

[経験]：（実務経験）3年以上　備考：生徒、同僚教師に指導するため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候）　気温：（20～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

隊員への支援は、基本的にJICAセントルシア支所から行う。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.